

報道関係各位

2025年4月4日

「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

富山県高岡市と子育て支援に関する協定を締結 ～子育て支援と児童の育成の充実に向けた連携～

当社グループは、2025年3月21日、富山県高岡市(市長:角田悠紀)との間で、相互の連携を強化し、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進することで、一層の子育て支援ならびに児童の育成の充実を図ることを目的として、子育て支援に関する協定を締結しました。

高岡市は、豊かな自然と観光資源に囲まれた地域にある自治体となります。高岡市は、子どもが自立した個人として健やかに成長でき、心身状況、置かれている環境等にかかわらず、権利が守られ、身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる「子どもまんなか社会」を実現するための基本計画として目標や施策を示す「高岡市子ども計画 ～子どもを”まんなか推進プラン～」をスタートしました。

同計画では、「子どもを育み、支え、次代へとつなぐ好循環社会の実現」を基本理念に掲げ、「子どもは地域の宝」という考えのもと、将来の子どもたちが夢や希望を持てるまちへと更に進化させることができるよう、行政や地域、企業と連携しながら、各施策を前に進め、社会全体で子どもへのサポートを推進することで次代につなぐ循環を生み出し、「持続可能な未来都市 高岡」の実現につなげていきます。

当社グループは、バイリンガル保育園、モンテッソーリ式保育園の運営、課題解決型のプログラム STEAMS 保育・育成や英語、体操、音楽、ダンス教室などの様々なプログラムを提供し、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」の実現を目指しております。

今般、子育て支援及び児童の育成の一層の充実に向け、体験プログラムやイベント等の企画・開催や、子育て支援に関わる様々な事項について、高岡市と当社が相互に緊密に連携し融合することで、子どもたちを取り巻く様々な社会問題の解決を図るとともに、未来(あす)を担う子どもたちのために対応してまいります。



高岡市角田悠紀市長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

■高岡市について■

富山県高岡市（2025年2月末時点 人口162,444人）は、富山県の北西部に位置し、県内で2番目に人口が多い市であり、歴史、文化、伝統工芸と豊かな自然が融合した都市です。「こどもを育み、支え、次代へとつなぐ好循環社会の実現」を基本理念に掲げ、2025年4月から「高岡市こども計画」をスタートし、行政、地域、企業の連携による子育て支援、次世代・次々世代の子どもたちが夢や希望を持てるまちづくりに取り組んでおります。

市長：角田 悠紀

詳細はこちら(<https://www.city.takaoka.toyama.jp/gyosei/index.html>)

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業（東証プライム市場・証券コード 2749）です。運営施設数はグループ全体で345施設（2025年4月1日現在）となります。当社グループでは、子育て支援に関する様々な事業を展開しております。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部経営企画部 広報 IR 課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp /<https://www.jp-holdings.co.jp/>